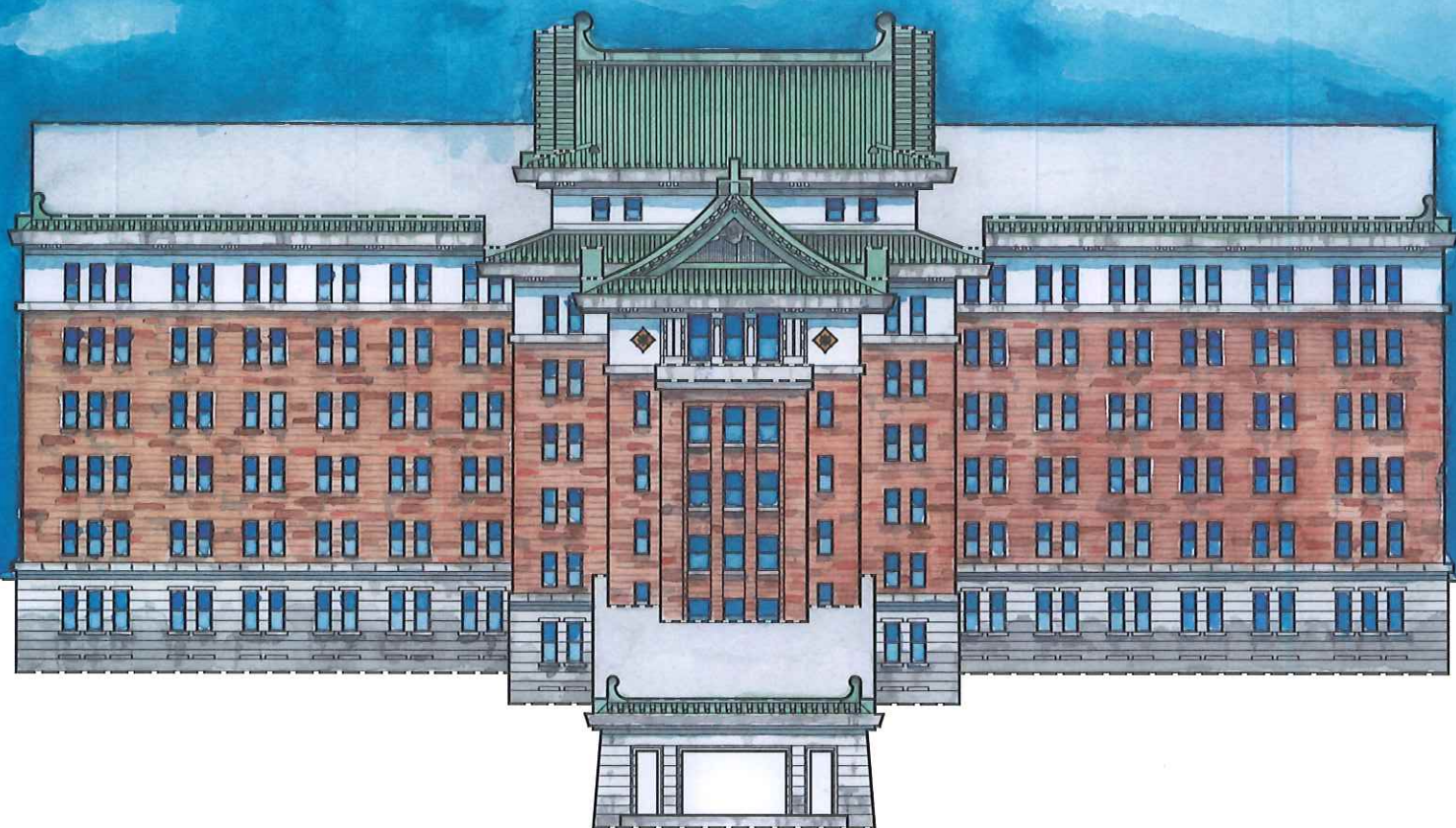


# なごや折り紙建築展



## 文化のみち橿木館 なごや折り紙建築展

2018  
4.19<sub>[木]</sub> - 5.6<sub>[日]</sub>

午前10時～午後5時 (※4/30(月・祝)は開館  
5/1(火)は休館、5/6(日)は午後3時終了)  
入場無料 (要入館料：200円) 月曜休館

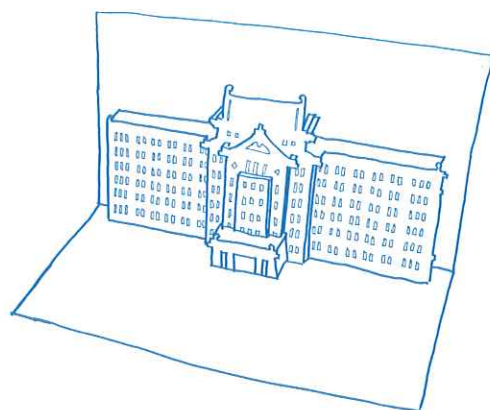
小さくて かわいくて どこかほっこり

そんな建物たちに 会いに来ませんか？

手にとると 建物たちの声 が 聞こえてくるかもしれません

おりがみ建築を作ってみよう！

- 山あり
- - - 谷あり
- 切る







街かどにたたずむ古めかしい建物や、立派な屋根のお屋敷、歴史のある学舎や、可愛い教会堂、苔のむした大きな煉瓦の工場に、今では当たり前になってしまった輝かしい街のシンボル。そんな文化財としての貴重な建物を、手のひらサイズの折り紙建築にしました。また、それらを順に並べることで、愛知の近代化の歴史を、ひとつの物語のように俯瞰できることもみどころです。



## ワークショップ：榎木館ペーパークラフトのワークショップ開催 「折り紙建築をつくってみよう！」

日時：5月5日(土・祝日)

①午前11時～12時②午後2時～3時の2回

参加無料(要入館料200円)

小さくて、かわいくて、どこかなつかしい。そんな折り紙建築を、みんなで作ってみましょう!きっと、もっと建物が好きになるはず!今年、どんな建物になるかな??

定員：小学生以上、各20名(小学生の方は保護者同伴)

参加方法：4月11日(水)午前10時より電話で受付(先着順)

(申込連絡先：tel 052-939-2850 文化のみち榎木館)



## イベント：解説と対談 箕清澄+村瀬良太(建築史家) 「折り紙建築で巡る! 愛知近代化の歴史」

日時：4月29日(日・祝日)午後1時30分～2時30分

参加無料(要入館料200円)

折り紙建築の制作者の二人が、展示作品を解説しながら愛知の近代化の歴史をそれにまつわる建物からひもときます。

また、対談後には村瀬氏による「名古屋テレビ塔」での建物特別公開イベント(愛知登文会主催)をアンコール開催!感動的な建設秘話は必聴です!(建物特別公開の参加は当日受付。)

定員20名程度。午後3時30分現地集合 別途展望料必要)



## 作家紹介 箕清澄(建築家)

1968 名古屋市米野の能楽師の家に生まれる

1998 箕建築設計開設。事務所は登録有形文化財

2005 IFYA 若手建築家の国際WORKSHOP修了

2010 愛知県立芸術大学非常勤講師として瀬戸内国際芸術祭に参加

2013 東海能楽伝承会・こども能楽教室米野教室の代表に就任

作品

「木ルーバーの家」(2006)

「ko ko kaltio.」(2006)

「瀬戸内国際芸術祭 MEGI HOUSE」(2010)

「大塚国際美術館 美びびツリー」(2015) ほかに



名古屋城、名古屋市庁舎、愛知県庁舎、名古屋市市政資料館



ワークショップ



名古屋陶磁器会館



いろいろな折り紙建築



ワークショップ



ワークショップ(トヨタ産業技術記念館)



箕家住宅



箕清澄氏



建物特別公開  
「名古屋テレビ塔」

名古屋市東区榎木町 2-18  
Tel 052-939-2850(月曜休館)

交通案内：地下鉄桜通線「高岳」下車、  
1番出口より北に徒歩10分  
名古屋観光ルートバスメーグル  
「文化のみち二葉館」下車、西に徒歩3分

ドニチエコきっぷ・一日乗車券を  
利用してご来館の方は観覧料割引!  
大人200円→160円



# 文化のみち榎木館 Cultural Path Shumokukan

ホームページアドレス：  
<http://www.shumokukan.city.nagoya.jp>

しゅもくかん

検索

